



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 カンダホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9059 URL <https://www.kanda-web.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原島 藤壽

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 田中 隆雄 TEL 03-6327-1801

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	21,562	△2.3	1,094	9.6	1,158	22.1	766	31.9
2020年3月期第2四半期	22,071	2.7	998	14.6	949	12.8	581	15.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,057百万円 (34.3%) 2020年3月期第2四半期 786百万円 (36.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	71.19	—
2020年3月期第2四半期	53.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	40,047	18,608	46.3
2020年3月期	39,562	17,681	44.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,557百万円 2020年3月期 17,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,100	0.8	1,750	△3.2	1,800	4.3	1,080	3.8	100.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	11,654,360株	2020年3月期	11,654,360株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	891,474株	2020年3月期	891,474株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	10,762,886株	2020年3月期2Q	10,762,905株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(連結の範囲の変更)	7
(連結子会社の四半期決算日等に関する事項)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言の解除や各種経済対策の効果等もあり、最悪期からの底入れの兆しも見えてつつあるものの、個人消費の急激な落込み等や海外経済の悪化に伴う輸出入の大幅減からの回復にはまだ遠く、引き続き厳しい状況となっております。

このような経済環境の中、物流業界におきましては、通販などの一部を除き貨物輸送量が大幅に減少しております。当社グループにおきましては、国内部門では食品・衛生用品・日用雑貨等については貨物量の大幅増加が見られる一方、国際部門を中心に貨物量が大幅減となりました。売上的大幅な増加が見込めないなかで、引き続き「業績改善運動」を推進し、適正運賃の確保及び経費の削減等により利益の改善に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、21,562百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。営業利益は、営業収益の減少に対し、適正運賃の確保や経費の削減を進めたこと等により1,094百万円（前年同四半期比9.6%増）、経常利益は1,158百万円（前年同四半期比22.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は766百万円（前年同四半期比31.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、13,723百万円（前連結会計年度末は13,324百万円）となり、399百万円増加しました。現金及び預金の増加692百万円、受取手形及び営業未収金の減少225百万円、リース投資資産の減少124百万円が主な要因です。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、26,324百万円（前連結会計年度末は26,238百万円）となり、85百万円増加しました。投資その他の資産に含めて表示している投資有価証券の増加356百万円に対し、建物及び構築物（純額）の減少240百万円が主な要因です。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、12,067百万円（前連結会計年度末は12,565百万円）となり、497百万円減少しました。預り金の増加222百万円、支払手形及び営業未払金の減少374百万円、短期借入金（一年内返済予定長期借入金含む）の減少290百万円が主な要因です。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、9,371百万円（前連結会計年度末は9,315百万円）となり、56百万円増加しました。その他に含めて表示している繰延税金負債の増加108百万円、預り保証金の増加45百万円に対し、リース債務の減少101百万円が主な要因です。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、18,608百万円（前連結会計年度末は17,681百万円）となり、926百万円増加しました。利益剰余金の増加635百万円、その他有価証券評価差額金の増加260百万円が主な要因です。

この結果、自己資本比率は1.7ポイント上昇し、46.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結累計期間の業績予想につきましては、前回発表（2020年7月31日付）の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な不確定要素や今後の業況等により、実際の業績とは異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,682	4,375
受託現金	3,023	3,234
受取手形及び営業未収金	4,832	4,607
たな卸資産	72	91
前払費用	318	287
リース投資資産	1,072	947
その他	332	188
貸倒引当金	△10	△7
流動資産合計	13,324	13,723
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,433	9,193
土地	10,053	10,094
その他(純額)	2,590	2,519
有形固定資産合計	22,078	21,807
無形固定資産	669	589
投資その他の資産	3,490	3,927
固定資産合計	26,238	26,324
資産合計	39,562	40,047
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,201	2,827
短期借入金	3,122	2,832
未払法人税等	474	510
預り金	3,087	3,309
賞与引当金	278	306
その他の引当金	51	51
その他	2,349	2,230
流動負債合計	12,565	12,067
固定負債		
長期借入金	5,512	5,494
リース債務	1,036	934
役員退職慰労引当金	238	200
退職給付に係る負債	935	965
資産除去債務	36	36
その他	1,555	1,739
固定負債合計	9,315	9,371
負債合計	21,881	21,439

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,772	1,772
資本剰余金	1,629	1,629
利益剰余金	14,199	14,835
自己株式	△330	△330
株主資本合計	17,270	17,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	409	669
為替換算調整勘定	△23	△6
退職給付に係る調整累計額	△13	△11
その他の包括利益累計額合計	372	651
非支配株主持分	38	50
純資産合計	17,681	18,608
負債純資産合計	39,562	40,047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	22,071	21,562
営業原価	19,989	19,421
営業総利益	2,081	2,141
販売費及び一般管理費		
役員報酬	148	151
給料及び手当	282	332
賞与引当金繰入額	37	34
退職給付費用	11	14
役員退職慰労引当金繰入額	12	13
その他	591	500
販売費及び一般管理費合計	1,082	1,047
営業利益	998	1,094
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	25	25
受取保険金	15	28
受取還付金	42	—
為替差益	—	13
その他	43	58
営業外収益合計	129	128
営業外費用		
支払利息	48	33
貸倒引当金繰入額	32	—
保育園運営費用	26	27
損害賠償引当金繰入額	62	—
為替差損	7	—
その他	2	3
営業外費用合計	178	64
経常利益	949	1,158
特別利益		
固定資産売却益	10	55
補助金収入	45	—
その他	—	0
特別利益合計	55	55
特別損失		
固定資産除売却損	2	0
固定資産解体撤去費用	11	—
その他	1	0
特別損失合計	14	0
税金等調整前四半期純利益	991	1,214
法人税等	409	446
四半期純利益	581	767
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	581	766

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	581	767
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	213	260
為替換算調整勘定	△7	27
退職給付に係る調整額	0	1
その他の包括利益合計	205	290
四半期包括利益	786	1,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	790	1,044
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、下記の新規連結子会社は、企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第10項に規定する特定子会社に該当いたしません。

(連結の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、カンダリテールサポート株式会社、カンダビズパートナー株式会社は、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

当社の連結子会社であった株式会社オービーエスは、2020年4月1日付で当社の連結子会社であります株式会社レキストを存続会社とする吸収合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(連結子会社の四半期決算日等に関する事項)

連結子会社のうち、Pegasus Global Express (Thailand) Co., Ltd. 及び PT. Pegasus Global Express Indonesia の第2四半期決算日は6月30日であります。当該四半期決算日の四半期財務諸表を用いて四半期連結財務諸表を作成しております。ただし、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。